

決 算 の 概 要

一般会計

(決算規模)

平成２８年度一般会計歳入歳出決算額（繰越事業費を含む）は、歳入２８２億９，０９１万１千円、歳出２７２億３，５６２万５千円となり、平成２７年度に比べ、歳入で２３億７万９千円（８．８％）の増、歳出で３１億１，７１４万７千円（１２．９％）の増となりました。

(決算収支)

平成２８年度一般会計の歳入歳出差引額は１０億５，５２８万６千円で、このうち翌年度へ繰越すべき財源（継続費通次繰越額、繰越明許費繰越額及び事故繰越し繰越額）１億２，１７１万５千円を控除した実質収支額は、９億３，３５７万１千円となりました。

特別会計

特別会計の歳入歳出決算額は、次のとおりとなりました。

(単位：千円)

会 計 名	歳 入	歳 出	歳入歳出差引
国民健康保険特別会計	8,900,943	8,378,354	522,589
後期高齢者医療特別会計	409,816	407,649	2,167
介護保険特別会計	3,980,709	3,868,352	112,357
介護事業特別会計	341	141	200
公共下水道事業特別会計	1,529,357	1,483,771	45,586
農業集落排水事業特別会計	334,682	326,672	8,010
工業団地整備事業特別会計	1,250,431	1,250,431	0
合 計	16,406,279	15,715,370	690,909

会計別決算総括表

(単位：千円、％)

会 計 別	区 分	予算現額	決 算 額	予算額に対する 決算額の比較	予算額に対する 決算額の比率
一 般 会 計	歳 入	31,661,930	28,290,911	△3,371,019	89.4
	歳 出	31,661,930	27,235,625	△4,426,305	86.0
	歳入歳出差引	—	1,055,286	継続費通次繰越額	366
				繰越明許費繰越額	116,663
				事故繰越し繰越額	4,686
				翌年度純繰越額	933,571
国民健康保険 特 別 会 計	歳 入	8,779,985	8,900,943	120,958	101.4
	歳 出	8,779,985	8,378,354	△401,631	95.4
	歳入歳出差引	—	522,589	翌年度純繰越額	522,589
後 期 高 齢 者 医療特別会計	歳 入	413,044	409,816	△3,228	99.2
	歳 出	413,044	407,649	△5,395	98.7
	歳入歳出差引	—	2,167	翌年度純繰越額	2,167
介 護 保 険 特 別 会 計	歳 入	3,953,471	3,980,709	27,238	100.7
	歳 出	3,953,471	3,868,352	△85,119	97.8
	歳入歳出差引	—	112,357	翌年度純繰越額	112,357
介 護 事 業 特 別 会 計	歳 入	625	341	△284	54.6
	歳 出	625	141	△484	22.6
	歳入歳出差引	—	200	翌年度純繰越額	200
公 共 下 水 道 事業特別会計	歳 入	1,611,125	1,529,357	△81,768	94.9
	歳 出	1,611,125	1,483,771	△127,354	92.1
	歳入歳出差引	—	45,586	繰越明許費繰越額	932
				翌年度純繰越額	44,654
農業集落排水 事業特別会計	歳 入	334,317	334,682	365	100.1
	歳 出	334,317	326,672	△7,645	97.7
	歳入歳出差引	—	8,010	翌年度純繰越額	8,010
工業団地整備 事業特別会計	歳 入	2,613,110	1,250,431	△1,362,679	47.9
	歳 出	2,613,110	1,250,431	△1,362,679	47.9
	歳入歳出差引	—	0	翌年度純繰越額	0
合 計	歳 入	49,367,607	44,697,190	△4,670,417	90.5
	歳 出	49,367,607	42,950,995	△6,416,612	87.0
	歳入歳出差引	—	1,746,195	継続費通次繰越額	366
				繰越明許費繰越額	117,595
				事故繰越し繰越額	4,686
				翌年度純繰越額	1,623,548